

みどりの杜俳句会



秋風に流るる雲の速さかな	佐山けさ子
里芋の煮つころがしや我が得意	飯野はつ志
良く巻いて畑の白菜やはらかよ	梅沢きくえ
会話なく療養長し秋深む	田村 好子
白菜の束にしてあり店の軒	鈴木 啓子
切り漬けに汁にしてよし丸大根	西 つる
山晴れて我家の柿の甘かりき	吉田 愛子
我庭の日毎紅濃し箒草	高橋 ツ子
前川に掘りたて大根洗ふかな	落合 七郎
隙間なき紅葉の道や日の射し来	今村千鶴子
前山の紅葉広ごり快復す	木村 弘子
境内の木の根苔むし秋日射す	小宮 勉
朝日射す瑠璃の実山路の臭木かな	関口 侑子
金木犀香る里山日の暮るる	野口利江子
逆さまに動かず雨の女郎蜘蛛	岡部富美子
草むらに落ちて崩るる熟柿かな	鯨井 和枝
振り落とし帽子に受くる零余子かな	土屋 厚子
読書の秋絵本さがしに図書館へ	神田 昌美
炊込みの舞茸香る夕餉かな	初雁 功子
道具屋の野ざらしの荷や残る虫	山田 美子



人権シリーズ

「AIと人権」

410

以前から話題の対話型AIツール「チャットGPT」を利用したことはありますか？私も試しに利用しましたが、例えば「あいさつ文」など、それっぽいものが一瞬で作成できてしまうので驚きます。こうしたAI技術を積極的に活用して業務改革を図るため、民間企業だけでなく全国の自治体でも試験的導入が行なわれているようです。一方、便利な反面、AIの問題点も指摘されています。そのひとつにAIによる人権リスクがあるそうです。

ある会社が過去10年分の履歴書データをAIに学習させた結果、AIが女性よりも男性を、採用において優遇するようになったそうです。技術職などは、過去の応募・採用実績ともに圧倒的に男性が多かったため、「この職には男性の方が向いている」とAIが誤った学習をし、性差別的な判断を下すようになったとか。

また防犯分野では、防犯カメラの映像から犯罪をする可能性の高い人を、AIを使って予測する技術研究が行われているそうです。AIによる顔認証によって属性を区分したり、カメラの前でAIが学習した「NG」行動をとると、「犯罪候補者」とラベリングされる可能性があるそうです。犯罪を未然に防ぐためには、このAI判定によって抽出された人に対して、なんらかの差別的扱いがなされる可能性があります。

便利なはずのAIにも人権リスクがあることに驚くとともに、意図せず差別の加害者になってしまう危険性もあることを改めて考えさせられました。

東秩父村副村長 矢沼 裕一

アートの世界

5月上旬に見頃となった二本木峠の山ツツジです。

霧が出ている朝は山ツツジの赤色がより際立つ美しい景色が見られるので、事前に下見をし、毎朝自宅から二本木峠を見て霧が出ている日の朝に撮影に行きました。

写真の魅力は春夏秋冬の季節感を表現できるところだと思います。目に映ったように写真を撮るのは難しく、時間や天候にも左右されますが、自分が撮りたいその瞬間を撮影するため試行錯誤するのが楽しいです。



「霧の朝」

撮影者 写友会
会長 若林 全さん (御堂)